

東京外かく環状道路「対応の方針」(素案)に係る三鷹市の要望書(案)に対する市民からのご意見(概要)と市の考え方

凡例

※市民意見欄文末の()は意見の件数。1件は省略

- ①要望に盛り込みました。……………意見を概ね提案どおり要望に盛り込むもの。(既に盛り込まれているものを含む)
- ②要望に趣旨を反映させました。……………意見の趣旨を要望に反映するもの。(既に盛り込まれているものを含む)
- ③対応は困難です。……………趣旨の反映を含め要望に盛り込むことが困難なもの。
- ④事業実施の中で検討を要望します。または検討します。…事業実施段階で判断するもの。
- ⑤その他。……………その他の意見など。

(1) 要望書(案)の修正を求めるご意見

要望書(案)の項目別	市民意見(概要)	対応	市の考え方
1 総論	おおむね三鷹市側の要望書(案)の内容に同意する。 三鷹市の要望書(案)は、「一定の評価する部分」と「残された課題」を指摘し、現状において解決への方向を示唆する内容となっている。より具体的な「対応の方針」とする必要の要望に尽きる。	①要望書に盛り込みました。	要望書(案)に記載するとおり、今後も国や東京都に対し、本要望内容の具体的な対応を求めていきます。
	「対応の方針」(素案)には、市民意見の反映が抜けている点を市民と共有し、要望書(案)の見直しをして欲しい。	⑤その他。	「対応の方針」(素案)は、国と東京都が三鷹地区検討会で示された意見を「検討すべき課題」として整理し、それらの課題に対し、現段階での対応の考え方を具体的に示したものです。 しかしながら、検討すべき課題は多岐にわたっており、周辺地域に係る影響を軽減し、良好な環境の維持・創出を図るには、さらに可能な限り市民の意見を反映し、市民が納得する、より具体的な「対応の方針」とする必要があります。 市としては、今後、国及び東京都が「対応の方針」を策定するにあたり、要望書(案)の要望事項について、できる限り同方針に反映させるとともに、素案からさらに踏み込んだ内容を盛り込むなど、最大限誠意ある対応を図るよう求めていきます。
	「対応の方針」(素案)には具体的な対策が示されていないと判断するが、要望書(案)の評価は、市民の意志や42項目の主旨とは異なるのではないか。	⑤その他。	「対応の方針」(素案)は、外環計画が地域に与える影響を極力軽減し、周辺のまちづくりを進めるうえで基本となる内容が含まれたものであり、42項目の意見書の要望事項に対応する考え方が示されているものも含まれています。従いまして、現段階での国及び東京都の対応としては、十分に誠意を示したものであり、市としては評価できるものと考えています。 また、要望書(案)は、「都市計画変更案に係る三鷹市の意見書」の内容を踏まえ、三鷹地区検討会等で示された市民意見を反映したものとなっています。 今後、事業の実施段階に入ることになった場合には、要望書(案)及び「都市計画変更案に係る三鷹市の意見書」などに盛り込まれた外環による地域への影響について、より真摯に対応するとともに外環及び周辺整備に対する要望を、最大限誠意をもって実現することを求めていきます。
2 個別課題への対応に係る要望 (1)交通	(将来)交通量が伏せられたままでは、対策が十分なのか判断はできない。吉祥寺通り、むらさき橋通り、三鷹通り、かえで通りなどで、どれだけの交通量になるのか具体的な数値が示されない限り、着工は容認できないことを明記すべし。	③対応は困難です。	現段階での国及び東京都の対応としては、十分に誠意を示したものであり、市としては評価できるものと考えています。しかしながら、検討すべき課題は多岐にわたっており、さらに可能な限り市民の意見を反映し、市民が納得する、より具体的な「対応の方針」とする必要があるため、大気質、騒音、地下水及び交通等については、継続して常時観測可能な装置の設置、データや分析結果の公表、また学識者や行政の担当者を含む総合的な監視体制の確立を要望してまいります。
2 個別課題への対応に係る要望 (1)交通 伊東八道路インターチェンジ周辺の交通対策	中央道高井戸下りインター入り口の開通が絶対の条件であること。	②要望書に趣旨を反映させました。	本意見の趣旨を踏まえて、今後も国や東京都に対し、真摯な対応を求めていきます。
	東八道路インターチェンジのオンランプ建設は、大気汚染の懸念が明確に無くなるまで、待つべきである。	②要望書に趣旨を反映させました。	東八道路インターチェンジの交通渋滞や周辺の大気汚染の緩和のためにも周辺都市計画道路の整備が必要と考えています。要望書(案)に記載するとおり、本線供用開始までに整備が整わない場合には、インターチェンジの開設を延期するなどの処置を講ずることも要望してまいります。

要望書(案)の項目別	市民意見(概要)	対応	市の考え方
2 個別課題への対応に係る要望 (1)交通 イ東八道路インターチェンジ周辺の交通対策	高井戸インターチェンジの下り線オンランプを開設することは、外環事業化前に決定しなければならない。外環供用開始前までに建設を完了し、供用開始することが必須条件である。	②要望書に趣旨を反映させました。	高井戸インターチェンジ下り線オンランプの建設については、都市計画の変更(案)に対する意見書、要望書においても要望しているところです。国においても、早期に整備に取り組むことについて方針に示したことについては、一定の評価をしています。
2 個別課題への対応に係る要望 (1)交通 ウ生活道路の交通対策	インターチェンジができると、利用する車の増加に伴い、渋滞を避け迂回するなど抜け道を探す車が増えることから、車両規制、進入禁止、一方通行等強く要望する。	①要望書に盛り込みました。	要望書(案)に記載するとおり、生活道路への進入に対する通過交通対策等として、生活道路における速度抑制や自動車・歩行者空間の確保のためのハンパや狭さくの設定及び歩行空間のバリアフリー化の対策等を実施できる「くらしのみちゾーン」事業制度を検討していきます。
2 個別課題への対応に係る要望 (2)環境 ア環境監視体制の確立	大気質汚染について常時観測の恒常化、公表と問題が発生した場合の協議体制と迅速な対応の保証。	②要望書に趣旨を反映させました。	本意見の趣旨を踏まえて、今後も国や東京都に対し、真摯な対応を求めていきます。
	環境に係る測定・調査が分かり次第公表し、その内容を検討する組織(行政・学識者・市民)を設置し、市民の懸念・不安を除くことを希望する。	②要望書に趣旨を反映させました。	大気質、騒音、地下水及び交通等について、継続して常時観測可能な装置の設置、データや分析結果の公表、また学識者や行政の担当者を含む総合的な監視体制の確立を要望していきます。また、監視システムを構築する際、住民の係わり方についても検討を求めていきます。
	環境影響評価、交通需要予測等について、信頼できる第三者機関の検証が必要である。また、検証結果の情報公開が必須条件である。	②要望書に趣旨を反映させました。	大気質、騒音、地下水及び交通等について、継続して常時観測可能な装置の設置、データや分析結果の公表、また学識者や行政の担当者を含む総合的な監視体制の確立を要望していきます。
2 個別課題への対応に係る要望 (2)環境 イ大気質(換気所への対応)	一般道路の交通量が示されない限り、三鷹市の大気の悪化の総量が把握できず、局地的に環境基準を上回る可能性があるため、現段階で着工を容認することはできないと明示すべきである。	③対応は困難です。	現段階での国及び東京都の対応としては、十分に誠意を示したものであり、市としては評価できるものと考えています。しかしながら、検討すべき課題は多岐にわたっており、さらに可能な限り市民の意見を反映し、市民が納得する、より具体的な「対応の方針」とする必要があるため、大気質、騒音、地下水及び交通等については、継続して常時観測可能な装置の設置、データや分析結果の公表、また学識者や行政の担当者を含む総合的な監視体制の確立を要望していきます。
	換気塔から常時吐き出される排気ガスが電気集塵機でどこまで除去できるか、SPM、NO2のほか、PM2.5についても長期にわたるシミュレーションを求めるべきである。	②要望書に趣旨を反映させました。	環境影響評価法に基づく環境基準の達成のみに留まらず、一層の安全の確保と更なる環境負荷の低減に努めることを求めていきます。
	換気塔に生産的な機能(換気塔壁面に太陽光発電パネルを張り付けるなど)を持たせてほしい。	②要望書に趣旨を反映させました。	本意見の趣旨を踏まえて、記述を補強します。換気所については、地域住民の意見を聴きながら環境に配慮した施設とするよう要望していきます。
	大気質汚染について、脱硝装置を必ず設置すること。	②要望書に趣旨を反映させました。	本意見の趣旨を踏まえて、今後も国や東京都に対し、真摯な対応を求めていきます。
	換気所に最新の処理技術(脱硝装置)を採用し、農作物への影響がないよう計画することで、安心して農業が継続できる環境を守ってほしい。	①要望書に盛り込みました。	要望書(案)に記載するとおり、換気所については、環境に対する地域への影響が最小限となるよう最新の処理技術を採用するよう要望していきます。
	換気所から発生する窒素酸化物、浮遊粒子状物質、PM2.5等の排ガスによる大気汚染への影響については、最新の処理技術により極力ゼロにする。	②要望書に趣旨を反映させました。	要望書(案)に記載するとおり、処理技術の高度化、縮小化、脱硝装置等の最新技術の採用等について、要望していきます。また、市は、現在の環境基準で定められていないPM2.5が、対応の方針(素案)に示されたことについて、現時点としては評価できると考えておりますが、環境省における今後の検討状況を踏まえ、さらに必要な対応を求めていきます。

要望書(案)の項目別	市民意見(概要)	対応	市の考え方
2 個別課題への対応に係る要望 (2)環境 イ大気質(換気所への対応)	迷惑施設である換気所の受入れを拒否すべきである。	③対応は困難です。	2箇所の換気所は地域にとつていわゆる「迷惑施設」であり、市としても設置を望まない施設ですが、計画どおり換気所が整備される場合には、地域への影響を最小限とするため、要望書(案)に記載するとおり、処理技術の高度化、縮小化、脱硝装置等の最新技術の採用等について要望していきます。
2 個別課題への対応に係る要望 (2)環境 工地下水	どこの水をどこに流し、どのように水位を保つのか、工事期間のみならず、供用後も持続的に水位の差が生じないように保てるのか、具体的な保全方法を示さない限り着工を容認できないと明記すべきである。	③対応は困難です。	現段階での国及び東京都の対応としては、十分に誠意を示したものであり、市としては評価できるものと考えています。しかしながら、検討すべき課題は多岐にわたっており、さらに可能な限り市民の意見を反映し、市民が納得する、より具体的な「対応の方針」とする必要があります。また、地下水位の変動を低減する対策として「対応の方針」(素案)に示された地下水流動保全工法については、保全効果を懸念する意見が市民から出されています。地下水流動保全工法における信頼できるデータを示すとともに、更なる調査・研究を進めることを要望していきます。
	大深度地下トンネルの整備に伴う、地下水枯渇、地盤沈下などのリスク検証が不足しているため、科学的検証を求めべきである。	②要望書に趣旨を反映させました。	地下水への影響について懸念する意見を踏まえ、定期的な水質調査の観測体制の整備や必要な対策の実施などを求めています。
	未だ確立されていないとされる地下水流動保全工法で、事故が起きない保障はどこにあるのか懸念が払拭されていない。	②要望書に趣旨を反映させました。	意見を反映し、記述を補強します。地下水位の変動を低減する対策として「対応の方針」(素案)に示された地下水流動保全工法については、保全効果を懸念する意見が市民から出されています。地下水流動保全工法における信頼できるデータを示すとともに、更なる調査・研究を進めることを要望していきます。
	地下水脈が分断される恐れがある。東八道路の建設で、東京都が地下水脈の保全に万全を期すと明言したにもかかわらず、大沢地域の地下水は分断され枯渇してしまったので、この文面では地下水の保障は不完全である。	②要望書に趣旨を反映させました。	意見を反映し、記述を補強します。また、地下水への影響について懸念する市民の意見を踏まえ、工事前から定期的な水質調査を実施する等、観測体制の整備をするともに結果を閲覧できる監視システムの構築し公表することや、必要な対策の実施などを求めています。
2 個別課題への対応に係る要望 (3)まちづくり ア蓋かけ部の上部利用(北野の里(仮称)の創出に向けた対応・支援)	周辺への影響を軽減させるため環境施設帯を整備することだが、隣接する地域の土地利用状況を十分考慮して、地域住民の意見や意向を聴きながら進めてほしい。また、整備について、単に樹木を密に植えるだけでなく、ゲートボール場やスポーツ広場など、地域の住民の意向にも十分配慮して地域の施設を残してほしい。	①要望書に盛り込みました。	意見を反映し、記述を補強します。ジャンクション部及びインターチェンジ部の蓋かけ上部の整備については、環境施設帯を含めて検討することを要望するとともに、今後も国や東京都に対し、真摯な対応を求めています。
	地域のシンボリック公園や施設などは、住民たちの意見が一番大切である。市民全体の意向もわかるものの、遠くに住民たちの利用者の意見には偏らないこと。近隣者を中心とした会議を持つべきであると思う。	①要望書に盛り込みました。	意見を反映し、記述を補強します。蓋かけ部の上部利用につきましては、ワークショップを開催するなど、地域住民の意見を十分聴きながら市民と協働のまちづくりが推進できるように要望していきます。
	蓋かけ部分の利用については、市の要望内容で良いと思うが、名称に工夫を持たせるべきである。(例:「外環公園」、「外環農場」など)	①要望書に盛り込みました。	要望書(案)に記載するとおり、蓋かけ部の上部利用施設については、設計段階から市や市民の意向を十分反映することなど、調整しながら進めることを要望しております。なお名称については、事業実施の中で検討していきます。
	蓋かけ部分の整備方法については、地域の住民の意見を聴きながら取り組んでほしい。	①要望書に盛り込みました。	要望書(案)に記載するとおり、設計段階において三鷹市や市民の意向を十分反映することや、管理主体を市とすることなどについて、調整しながら進めることを要望していきます。
	蓋かけ上部の魅力ある空間の一つとして、北野の地域の神社や祠といった施設を残してほしい。	④事業実施の中で検討を要望します。	本意見の趣旨を踏まえ、今後も国や東京都に対し、真摯な対応を求めています。

要望書(案)の項目別	市民意見(概要)	対応	市の考え方
2 個別課題への対応に係る要望 (3)まちづくり ア蓋かけ部の上部利用(北野の里(仮称)の創出に向けた対応・支援)	緑と農のある風景、コミュニティ施設、スポーツ広場、農業公園など蓋かけ部の上部利用をまるで娯楽施設のような華やいだ風景を想像させていますが、あまりにも現実を無視したもので三鷹地区検討会でも絶対の安全性確保を条件としています。 地域のシンボル(神社、祠など)的な施設等についても、蓋かけ部に移設・設置し北野地域が一層魅力ある場となるよう、地域住民の意見を尊重してほしい。 蓋かけ部分の名称を“北野の里(仮称)”ではなく、“北野の杜”の創出という名称での展開が望ましい。	④事業実施の中で要望していきま す。 ④事業実施の中で検討を要望しま す。	コミュニティ施設、スポーツ広場、農業公園などのアイデアは、三鷹地区検討会で出された意見です。 具体的にどのような整備をするかについては、要望書(案)にも記載があるとおり、設計段階において、市や市民の意向を十分に反映することを要望していきま す。 なお、安全性の確保については、設計時に十分配慮するよう求めていきます。 本意見の趣旨を踏まえ、今後も国や東京都に対し、真摯な対応を求めていきます。 なお、蓋かけ部の名称については、事業実施の中で検討していきます。
2 個別課題への対応に係る要望 (3)まちづくり ウ良好な住環境等の維持及び創出	農地は、周辺の環境とともに保全を考えるべきである。 中央道の側道は地域の生活道路として機能しているので、中央ジャンクション区域内においても側道の機能を適切に確保できるよう生活道路のネットワークを構築してほしい。	①要望書に盛り込みました。 ②要望書に趣旨を反映させました。	意見を反映し、記述を補強します。「農住調和形成ゾーン」の整備方針に沿って、良好な住環境や農環境等の維持及び創出が図れるよう地区計画や特別用途地区などの制度を活用したまちづくりへの支援を国及び東京都に要望していきま す。 外環道路計画の進捗にあわせて、適切な生活道路網の再編を市民の意見を聴きながら進めるとともに、ネットワークの形成に不可欠な都市計画道路の整備を東京都に要望していきま す。また、具体的な事業計画については、事業実施の中で検討するよう要望していきま す。
2 個別課題への対応に係る要望 (3)まちづくり エ吉祥寺通り及び北野中央通りの分断に対する対策	吉祥寺通り及び北野中央通りの分断の懸念は、バスに限らず、一般住民車両の通行にも影響大なので、慎重かつ利便性を十分に検討願 う。	①要望書に盛り込みました。	意見を反映し、記述を補強します。分断される道路については、バス等公共交通機関をはじめ、地域住民の利便性の低下が生じないよう交通機能の確保を図るよう求めて いきま す。
2 個別課題への対応に係る要望 (3)まちづくり オ仙川の親水公園化	仙川親水公園化には賛成するが、増水時などの安全性に十分配慮す べきである。	①要望書に盛り込みました。	意見を反映し、記述を補強します。親水公園を含め、河川を整備する際には、河川を管理している東京都に対し、増水時の安全性の確保について要請していきま す。
2 個別課題への対応に係る要望 (4)安全・安心 ア安全・安心の空間整備	「防犯施設の設置を適切に」とは漠然としている。 大きな道路が出来れば、犯罪が増えることから、照明、環境の整備、特に交番の設置は急務である。 外かく環状道路の整備の際には、通学時の危険性が増すことのないよう、外かく環状道路の整備と合わせて児童の通学路の適切な配置を求める。	④事業実施の中で検討を要望しま す。 ①要望書に盛り込みました。	具体的な安全・安心対策については、地域住民の意見を十分聴きながら検討するよう、事業実施の段階において国・東京都に要請していきま す。 要望書(案)に記載するとおり、市としても、通学時の安全確保の必要性については認識しておりますので、今後も生活環境に配慮した道路空間の整備を求めていきま す。また、通学路については、工事中についても安全・安心の確保を最優先にするとともに、極力迂回しないように求めていきま す。
2 個別課題への対応に係る要望 (5)工事中 ア工事中の安全性の確保及び環境負荷の低減	工事のため迂回する必要がある場合についても、児童の安全を第一に、極端に遠回りする必要がないよう配慮してほしい。 通学路の分断が心配なので、整備完了後は勿論、工事中に際しても工事の進捗状況に応じた対策を講じてほしい。 工事車両から子供たちの身を守るためにも、新たな通学路の指定には十分配慮し、安全で安心な通学路を確保してほしい。	②要望書に趣旨を反映させました。 ②要望書に趣旨を反映させました。	通学路については、工事中についても安全・安心の確保を最優先にするとともに、極力迂回しないように求めていきま す。 通学路については、工事中についても安全・安心の確保を最優先にするとともに、極力迂回しないように求めていきま す。
2 個別課題への対応に係る要望 (6)用地・補償 ア代替農地の確保	代替農地として確保した物納農地が耕作等に適した土の状態を維持できるよう、耕作して管理してほしい。また、認定農業者(NPO法人・市民農園)などを活用し、代替えのためにストックした農地の適正な管理を行う仕組みなどを構築してほしい。	②要望書に趣旨を反映させました。	意見を反映し、記述を補強します。今後も国や東京都に対し、要望内容の具体的な対応を求めていきま す。

要望書(案)の項目別	市民意見(概要)	対応	市の考え方
2 個別課題への対応に係る要望 (6)用地・補償 ア代替農地の確保	スムーズな農地の代替のため、早い段階から農業者の意見を聴きながら代替農地を確保してほしい。	①要望書に盛り込みました。	要望書(案)に記載するとおり、周辺で農地を確保し、営農を続けたい農業従事者の意向に沿って早い段階から代替農地を確保できるよう、国や東京都に対し、具現化に向けた仕組みづくりを求めています。
	農地及び住宅地の代替地については、三鷹台団地のUR所有地の有効利用を早急に検討・確保すること。	④事業実施の中で要望していきます。	農地については、土壌の問題もあり、難しいと思われれます。住宅の代替地としての活用については、選択枝の一つとして、UR、国、都に検討を要望していきたいと思えます。
2 個別課題への対応に係る要望 (6)用地・補償 イ居住者への対応	工事開始以降に何らかの被害が発生した場合、外環工事・建設に起因するものでないと特定されない限り損害の補償を行うとする、損害の補償の項目を設けるべきである。	③対応は困難です。	補償につきましては、発生状況により、その都度適切な対応が図られるものと考えます。
2 個別課題への対応に係る要望 (7)計画検討の進め方 ア総合推進組織・窓口の設置	計画、検討の進捗状況や経過について、東京都、三鷹市とも連携を持ちながら情報開示を行い、住民を疎外することのないような対応を望む。	②要望書に趣旨を反映させました。	今後につきましても、市民の相談を積極的に受け、必要な情報を提供するとともに、市民との協働の取り組みを国及び東京都とともに、それぞれの役割に応じて、連携して取り組んでいきます。
2 個別課題への対応に係る要望 (7)計画検討の進め方 イ市民と協働のまちづくりの推進	課題に対する取り組みについて、今後、市民の意見を取り入れ問題解決に取り組むことを担保することが必要である。	②要望書に趣旨を反映させました。	要望書(案)に記載するとおり、環境対策などの諸課題の検討については、学識者などの専門家を交えた勉強会等の継続的な開催を図るなど、それぞれの課題に適した協働によるまちづくりを推進することを要望していきます。
	環境等の具体的な対策及び開発利用のビジョンを検討していくに際して、住民自治、市民参加の概念から専門家、経験者、有識者及び行政等による検討会を早急に行うべきである。	②要望書に趣旨を反映させました。	施設の設計や供用開始後の管理については、市民参加によるワークショップの導入を要望するとともに、環境対策等については、学識者など専門家を交えた勉強会等の開催など課題に適した協働のまちづくりを推進することを要望していきます。
	外環道路建設計画については、更に市民の意見、要望を聞く時間と聞く心と耳を持つことを要望します。	②要望書に趣旨を反映させました。	取り組みを進めるにあたり、国及び東京都は、住民意見を真摯に受け止め、誠実に対応することを要望していきます。
2 個別課題への対応に係る要望 (7)計画検討の進め方 ウ将来交通需要予測の情報提供	三鷹市の要望書(案)12ページ ウ「将来交通需要予測の情報提供」を、この要望書の冒頭に持ってくるなどとして、最重要のテーマとしていただきたい。	③対応は困難です。	要望書(案)の個別課題につきましては、全て重要な項目として捉えています。また、要望書(案)につきましては、「対応の方針」(素案)の項目順に対応したまとめ方で作成しました。
	新たな交通需要予測に基づき整備効果を作成し公表するとしているが、交通需要予測は基礎データであり、整備効果が大きく変わり外環計画にも大きく影響する可能性もあるので、このことに触れるべきである。	②要望書に趣旨を反映させました。	先の将来交通需要予測により、全体交通需要が減少する方向性が示されていることから、国において丁寧な説明を行うことを要望していきます。
2 個別課題への対応に係る要望 (7)計画検討の進め方 工地上部街路「外環ノ2」への適切な対応	「外環ノ2」については、極めて慎重に対応されたい。	①要望書に盛り込みました。	要望書(案)に記載するとおり、「外環ノ2」については、住民及び市の意見を十分尊重し、地域の特性に合わせた適切な対応を求めるとともに、慎重に検討することを要望していきます。
	「外環ノ2」の建設は不要であるので、修正してほしい。(2)	⑤その他。	「外環ノ2」については、住民及び市の意見を十分尊重し、地域の特性に合わせた適切な対応を求めるとともに、慎重に検討することを要望していきます。
	「外環ノ2」について、機能的に外環本線と「外環ノ2」とは関係がないことから、中止するよう修正してほしい。	⑤その他。	「外環ノ2」については、住民及び市の意見を十分尊重し、地域の特性に合わせた適切な対応を求めるとともに、慎重に検討することを要望していきます。
2 個別課題への対応に係る要望 (7)計画検討の進め方 オ不測の事態への対応	不測の事態への対応の項目について、問題が発生しても、「想定内の範囲内」だから中止しないとの言い逃れが出来るため、「設計段階で想定できないような」を削除すべきである。	③対応は困難です。	設計段階において、工事を中止するような問題は想定内の範囲内とはならないと考えます。

要望書(案)の項目別	市民意見(概要)	対応	市の考え方
その他の修正意見	「～北野の里(仮称)の創出に向けて～」という標語は、三鷹地区検討会で一度も聞いたことはない。三鷹市が勝手に造語し、三鷹地区検討会での総意のような印象を与えるので、不適切であり撤回を求める。	③対応は困難です。	北野地域は、ジャンクション及びインターチェンジが設置されることから、三鷹市において土地利用転換による影響を最も受ける地域の象徴として取り上げています。北野地域は、都市計画マスタープランで、「農住調和形成ゾーン」として定められています。また、「緑と農のある風景」という地域特性を活かした拠点となるような面的な整備が求められており、サブタイトルは、そのイメージを表現したものです。現在、三鷹市内には、市民全体の憩いの場として、3つの“ふれあいの里”があり、北野の里も同じようなふれあいの里となるようイメージしています。
	「北野の里」というのは、要望の一部分であるので、タイトルにあげるには不謹慎であり、削除されたい。(2)	③対応は困難です。	北野地域は、ジャンクション及びインターチェンジが設置されることから、三鷹市において土地利用転換による影響を最も受ける地域の象徴として取り上げています。北野地域は、都市計画マスタープランで、「農住調和形成ゾーン」として定められています。また、「緑と農のある風景」という地域特性を活かした拠点となるような面的な整備が求められており、サブタイトルは、そのイメージを表現したものです。現在、三鷹市内には、市民全体の憩いの場として、3つの“ふれあいの里”があり、北野の里も同じようなふれあいの里となるようイメージしています。
	環境への影響が大きいと判断した場合は、計画を止めることもありえと要望書にも明らかにすべきである。(2)	③対応は困難です。	外環計画の事業着手については、今後、事業決定に向けて国及び東京都が本市に及ぼす影響をどこまで低減し、地域のまちづくりにも寄与するかを慎重に見極める中で判断していきます。
	「必要性を疑問視し、反対する市民意見も多数あり、現段階では三鷹市として建設の諾否を判断するに十分でない」と修正すべきである。	③対応は困難です。	市は、交通渋滞緩和及び大気汚染など環境改善を図るための広域的な交通ネットワーク道路として、外環道は必要な環状道路であると認識しています。事業着手については、国と東京都が本市に及ぼす影響をどこまで低減し、地域のまちづくりに寄与するかを慎重に見極める中で判断していきます。
	外環を地下に通すのであれば、「核シェルター」の機能を付加させるべきである。	③対応は困難です。	本件につきましては、外かく環状道路計画とは別に国で検討される課題と考えます。
	ゆったり発展してきた静かな住宅地を破壊しないために、「都市計画道路3・4・12号線」の建設に反対するよう修正してほしい。	③対応は困難です。	人見街道より南側の道路整備については都市計画道路網として必要と考えていますが、人見街道から北側の部分について現時点での早期整備は求めておりません。